

しらすぎ

しらすぎ保育園
VOL56 NO.4
(通巻 656号)

<http://www.sirasagi-hoiku.com/>

～遊びの中から学ぶ～

園長 秋保 めぐみ

先月、園長会の研修で滋賀県の YELL(楸)に行ってきました。YELL(楸)は、安田式体育遊びとその遊びを熱中させる効果的な遊具の開発で全国的に知られています。その理念は“技術の向上(できる子ども)”を目指すのではなく、遊びを楽しみ熱中する中で、心がワクワクする体験を大切にするというものです。実は先代の園長と安田氏は理念上の合致で意気投合する仲でしたので、当園には30年前から安田式大型遊具があります。私も“子ども時代に最も大切なことは遊び、そして遊びの中に学びがある”ということを信条としているので、何十年ぶりかに安田式の研修を受け、これからも子どもたちの好奇心をくすぐる保育を心がけていこうと再認識しました。



10月のテーマ「やってみよう」

子どもたちは好奇心のかたまりです。常におもしろいことはないかとアンテナをはっています。「なんだろう」「おもしろそう」がいっぱいの毎日。いろいろな場面で興味をもったことに対して「よし、やってみよう」とチャレンジする気持が育つ。

*10月は全クラス統一のテーマです。

ばら組・ゆり組の遠足

10月16日(月)

主任保育士 安食 美保

昨年までコロナの感染を心配して園外に出かけることをやめていましたが、今年久しぶりに秋の遠足に行きます。大型バスに乗るだけで楽しくて大はしゃぎする姿が目には浮かびます。行き先はプレイヴィルアネックス大浜公園。デンマーク製の円形のブランコや船の形の滑り台、トランポリン等があります。室内遊びも充実。子どもたちの好奇心を満足させ、楽しい1日になりそうです。



★10月のプラン

7日(土) 第55回運動会

<さくら組・すみれ組・ばら組・ゆり組>
《雨天の場合8日(日)》

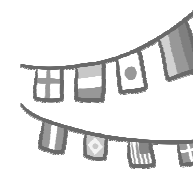
12日(木) 参観日「運動会ごっこ」

<もも組>
《雨天の場合19日(木)》

16日(月) 弁当日

ばら組・ゆり組遠足

《園庭開放 10月13日(金)》



運動会のみどころ



ゆり組担任 大久保 愛実

4月から練習している柔軟体操と組体操を披露します。3人組で扇、ブリッジ、花、すべり台の技に挑戦!真剣な表情でひとつひとつの技をカッコよく決めます。パラバルーンでは、みんなでかけ声をかけてタイミングを合わせることを頑張りました。『みんな笑顔で心をひとつに』を合言葉に、20人で力を合わせて、保育園生活最後の運動会を締めくくります。

すみれ組担任 花木 ひかり

キラキラのポンポンを持ちすみれ組らしく元気いっぱいダンスをします。ポンポンを持つといつも以上に気合いが入り、ノリノリで踊っているみんな。サビの「イエイ」と言いながらジャンプをすると、かわいいので注目です。親子対抗玉入れは、保護者の方と対戦することを楽しみにしています。練習から本気で取り組んでいて勝負気満々です。一緒に楽しんでください。そして応援よろしくおねがいします。

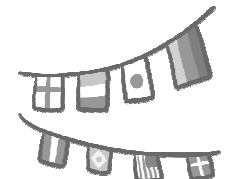
ばら組担任 野矢 真穂

青・黄・赤色のセーラー襟をつけバトンを持って元気よく踊ります。練習を始める前から「サチアレ」の曲が好きでよく歌っていたみんな。曲が流れると歌を歌いながらノリノリで踊ります。V字から色別に分かれて円をつくる隊形移動にチャレンジ。2人組でハートをつくる場所が大変かわいいので楽しみに。

さくら組担任 安養寺 優奈

ダンスは「ロケットペンギン」という曲で踊ります。この曲はみんなが好きな絵本の曲です。絵本を読んでいる時も自然と体が動き踊ったり歌ったり♪当日はペンギンの帽子や蝶ネクタイ、手首にはキラキラのモールをつけてかわいいペンギンに変身!隊形移動にもチャレンジし、元気なかけ声も注目ポイントです。最後に親子でパウ・パトロールレースをします。3つの任務があるので協力してパウッと解決を目指してください。

運動会ごっこのみどころ



もも組担任 森本 朋子

初めての運動会ごっこ!たくさんのお客様を前に緊張して固まったり泣いたりするかもしれませんが、並ぶだけでかわいい1才児です。かけっこは保育者が待つゴールを目指して走ります。ダンスは小さい手を頭に乘せてミッキーマウスのポーズをします。最後は保護者の方々と一緒にパラバルーンをして遊びます。お楽しみに!

<編集後記>

3月から大阪府食費支援事業で行われているお米PAY。我が家はせっかくなのでお米PAYでいつも食べていない銘柄のお米を買い、食べてみることに。お米のかたさや甘み、粘り気などが各銘柄で違い、新たなお気に入りの銘柄を見つけることができました。ありがたいことに第一弾が終わってすぐ9月1日から第二弾の申請が始まっています。今は新米が出荷され、お米がおいしい季節。「食欲の秋」をお米と共に楽しみたいと思います。(藪)

<今月の担当:小田嶋幸恵・藪 真梨子・森 日苗>